

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	三育学院大学
設置者名	学校法人三育学院

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
看護学部	看護学科	夜・通信			36	36	13 単位	
		夜・通信						
		夜・通信						
		夜・通信						
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページに公開 URL : https://www.saniku.ac.jp/education.html 修学上の情報等-実務経験のある教員等による授業科目の数

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	三育学院大学
設置者名	学校法人三育学院

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページに掲載している URL : https://www.saniku.ac.jp/education.html 学校法人の概要 - 役員に関する情報

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	セブンスデー・アドベンチスト教団 財務局長	2021年4月1日 ～2025年3月31日 (4年)	財務に関する内容
非常勤	医療法人アドベンチスト会 理事長	2021年4月1日 ～2025年3月31日 (4年)	ガバナンスに関する内容
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	三育学院大学
設置者名	学校法人三育学院

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>授業科目に関しては、履修要項(シラバス)で本学の履修すべき科目、単位数、時間数を提示している。</p> <p>教育課程編成においては、教務委員会からの意見を参考に、教務課が各教員に講義計画・内容などのシラバスの作成・確認をもらう。(10月～12月)</p> <p>履修要綱にて、授業開始前の4月上旬に学生に配布し、ホームページにて公表。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>ホームページに掲載している</p> <p>URL : https://www.saniku.ac.jp/education.html</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>成績の評価は100点を満点とし、試験、出席状況、授業態度、レポート、実習状況の内容等、科目ごとに総合的に評価する。</p> <p>成績評価基準は、S(100～90点)、A(89～80点)、B(79点～70点)、C(69点～60点)、D(59点以下)の評語をもって表し、S、A、B、Cを合格とする。</p> <p>履修の認定は、学部教授会の議を経て学長が行う。</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)	
<p>成績の公表については、各科目の成績を積算し、総点を総単位で除した平均値 (GPA) を一覧表にして分布状況を把握している。</p> <p>G P A (Grade Point Average)の算出式 GPA＝総点÷総単位 総点＝(科目ポイント×科目単位)を積算したもの ※科目ポイントは、S (100～90点)の成績を4ポイント、A (89～80点)の成績を3ポイント、B (79点～70点)の成績を2ポイント、C (69点～60点)、の成績を1ポイント、D (60点未満)の成績を0ポイントとする。 総単位＝履修科目の単位数合計</p>	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	https://www.saniku.ac.jp/education.html 履修要項の項目「11.試験・成績について」を参照
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)	
<p>三育学院大学における教育の理念は、設立母体であるセブンスデー・アドベンチスト教会 (以下 SDA) のキリスト教の精神に基づき、聖書の示すところの人間の「全人的回復」にある。この理念のもと、神をすべての価値の源として真理を探求し、自己と他者の尊厳を重んじ、より良い社会の形成のために貢献できる看護専門職者を育成することを目的とする。</p> <p>その実現のために以下の能力・資質を備えている学生に学位を授与する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人間の尊厳を尊重し擁護する能力 2. 科学的根拠に基づいて、ホリスティックナーシングケアを実践する能力 3. 看護専門職者としての倫理的態度 4. 看護の対象に関わる人々や保健・医療・福祉における他職種と連携協働できる能力 5. 異文化を理解し国際看護に貢献できる能力 6. 自己の健康を管理する能力 7. 生涯を通して看護の現象について探求し自己研鑽する能力 <p>卒業認定は、看護師課程で卒業する場合は128単位以上を取得したもの、保健師課程で卒業する場合は140単位以上を本学の定める単位をすべて履修したものを、教授会の議を経て学長が行う。</p>	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	https://saniku.ac.jp/education.html (学修の成果及び卒業認定に関する情報) https://saniku.ac.jp/education.html (学位授与に関する方針-ディプロマポリシー)

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	三育学院大学
設置者名	学校法人三育学院

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページに掲載 URL: https://www.saniku.ac.jp/education.html 財務に関する情報 - 貸借対照表
収支計算書又は損益計算書	ホームページに掲載 URL: https://www.saniku.ac.jp/education.html 財務に関する情報 - 事業活動収支計算書
財産目録	ホームページに掲載 URL: https://www.saniku.ac.jp/education.html 財務に関する情報 - 財産目録
事業報告書	ホームページに掲載 URL: https://www.saniku.ac.jp/education.html 財務に関する情報 - 事業報告書
監事による監査報告(書)	ホームページに掲載 URL: https://www.saniku.ac.jp/education.html 財務に関する情報 - 監査報告書

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称: _____ 対象年度: _____)
公表方法:
中長期計画(名称: _____ 対象年度: _____)
公表方法:

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: 公表方法: 公表方法: ホームページに掲載 URL: https://www.saniku.ac.jp/education.html 「自己点検・自己評価」の項参照

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法:

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名
<p>教育研究上の目的 (公表方法：ホームページに掲載 https://www.saniku.ac.jp/education.html 教育研究上の基礎的な情報 - 学部学科の名称及び教育研究上の目的)</p>
<p>(概要)</p> <p>三育学院大学における教育のねらいは、設立母体である SDA のキリスト教の教育理念に基づき、聖書の示すところの人間の「全人的回復」にある。この目的のもと、神を全ての価値の源として真理を探求し、自己と他者の尊厳を重んじ、より良い社会の形成のために貢献できる人材を育成することである。</p> <p>看護学教育においては、対象者の「全人的回復」を願い、生理的・心理的・社会的・スピリチュアルな側面において調和の取れた健康を目指し、キリスト教における愛と看護学における知識と技を用いて、個人・家族・地域・国際社会に働きかけることができる看護専門職を育成することを目的とする。</p>
<p>卒業の認定に関する方針 (公表方法：ホームページに掲載 https://www.saniku.ac.jp/education.html 修学上の情報 - 学修成果及び卒業認定に関する情報)</p>
<p>(概要)</p> <p>授業科目を履修し、その試験に合格した者には単位を与える。 卒業認定は、看護師課程で卒業する場合は 1 2 8 単位以上を取得したもの、保健師課程で卒業する場合は 1 4 0 単位以上を本学の定める単位をすべて履修したものを、教授会の議を経て学長が行う。</p>
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法：ホームページに掲載 https://www.saniku.ac.jp/education.html 修学上の情報-教育課程の編成と実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)</p>
<p>(概要)</p> <p>本学看護学部では、ディプロマポリシーの達成のために以下の方針でカリキュラムを編成する。</p> <p>(教育内容)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 看護専門職者として、対象者および地域の健康に貢献できる豊かな人間性の育成のため、キリスト教科目を各学年に段階的に配置する。 2. カリキュラム構成は教養教育科目、専門基礎科目、専門教育科目の 3 つの区分と以下の群から成る。教養教育科目、専門基礎科目、専門教育科目、看護の発展科目に区分し、保健師課程を選択した場合、公衆衛生看護学を加えた区分編成となっている。 3. 本学部の特徴的な教育として、スピリチュアルケアの科目を設置し、自己と対象者の理解を深める。また、国際性を養うための体験学習型海外研修や、国際看護実習を設置している。 4. 人間としての成長をはかるために宗教教育・労作教育・寮教育を取り入れている。

<p>(教育方法)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業では、予習・復習の時間を確保し、講義・演習・実習などの多様な学習形態を通して展開する。 2. 主体的な学ぶ力を身につけるために、グループワーク、ディベートなどの学習形態を通して展開する。
<p>入学者の受入れに関する方針</p> <p>(公表方法：ホームページに掲載 https://www.saniku.ac.jp/education.html 入学者受入方針及び入学者数、収容定員、卒業・就職者数等 - 入学者の受け入れに関する方針(アドミッション・ポリシー)</p>
<p>(概要)</p> <p>看護学部看護学科では、キリスト教を土台とした本学の教育理念に基づき、全人的回復を目指す看護を实践し、社会に貢献できる看護専門職者の育成を目指しています。そのため、看護専門職者として必要な次の資質を備えている学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本学の目指す全人的看護に関心があり学ぼうという意欲のある人。 2. 人と関わることに喜びを見出すことができる人。 3. 自己の健康と生活習慣を管理する意識がある人。 4. 誠実で基本的な倫理観を備えている人。 5. 探究心があり主体的に学習でき、入学前教育に積極的に取り組む意欲がある人。

②教育研究上の基本組織に関すること

<p>公表方法：ホームページに掲載 https://www.saniku.ac.jp/education.html 教育研究上の基礎的な情報 教員及び教育条件に関する情報</p>

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	1人	—					人
看護学部	—	9人	5人	8人	3人	2人	28人
	—	人	人	人	人	人	人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長			学長・副学長以外の教員				計
0人			68人				68人
各教員の有する学位及び業績 (教員データベース等)		公表方法：					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
看護学部	50人	23人	46%	200人	126人	63%	0人	0人
	人	人	%	人	人	%	人	人
合計	50人	23人	46%	200人	126人	75%	0人	0人
(備考)								

b. 卒業生数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
看護学部	43人 (100%)	1人 (2.3%)	41人 (95.3%)	1人 (2.3%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	43人 (100%)	1人 (2.3%)	41人 (95.3%)	1人 (2.3%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				
(備考)				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

<p>(概要)</p> <p>授業科目に関しては、履修要項（シラバス）で本学の履修すべき科目、単位数、時間数を提示している。</p> <p>教育課程編成においては、教務委員会からの意見を参考に、教務課が各教員に講義計画・内容などのシラバスの作成・確認をしてもらう。（10月～12月）</p> <p>履修要項にて、授業開始前の4月上旬に学生に配布し、ホームページにて公表。</p>

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

<p>(概要)</p> <p>授業科目を履修し、その試験に合格した者には単位を与える。</p> <p>卒業認定は、看護師課程で卒業する場合は128単位以上を取得したもの、保健師課程で卒業する場合は140単位以上を本学の定める単位をすべて履修したものを、教授会の議を経て学長が行う。</p>				
学部名	学科名	卒業に必要な 単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
看護学部	看護学科	看護師課程 128 単位 保健師課程 140 単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
GPAの活用状況（任意記載事項）		公表方法：		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法：ホームページに公開 https://www.saniku.ac.jp/education.html

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考(任意記載事項)
看護	看護	950,000円	200,000円	700,000円	施設設備費 350,000円 実験・実習費 350,000円
		円	円	円	
		円	円	円	
		円	円	円	

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
(概要) 教員がオフィスアワーなどを行い、学生の学修支援を行っている。 また、初年次の全学生を対象として、学修支援プログラムを実施している。
b. 進路選択に係る支援に関する取組
(概要) 就職支援：学部・学科の教員により就職指導を行っている。また、学生部の指導のもと、学生総合オフィスが求人企業の情報や求人票などを管理し、希望者に対して支援活動を行う。 進学支援：学部・学科の教員が直接進学指導を行っている。
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
(概要) 学内に健康管理室を設置し、学生・教職員の健康指導を行っていると同時に、スクールカウンセラーを設置し、学生の様々な相談に応じることができるようにしている。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：ホームページに掲載 URL： https://www.saniku.ac.jp/education.html 教育研究上の基礎的な情報

(別紙)

※ この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※ 以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄（合計欄を含む。）について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校コード(13桁)	F112310102592
学校名(〇〇大学等)	三育学院大学
設置者名(学校法人〇〇学園等)	学校法人三育学院

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者(家計急変による者を除く)		22人	25人	26人
内訳	第Ⅰ区分	15人	12人	
	第Ⅱ区分	3人	10人	
	第Ⅲ区分	4人	3人	
	第Ⅳ区分	-人	-人	
家計急変による支援対象者(年間)				1人
合計(年間)				27人

(備考)

※ 本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分、第Ⅳ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令(令和元年政令第49号)第2条第1項第1号、第2号、第3号、第4号に掲げる区分をいう。

※ 備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）		
	年間	前半期	後半期		
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	1人	人	人		
修得単位数が標準単位数の5割以下 （単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位数が標準単位数の5割以下）	0人	人	人		
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	0人	人	人		
「警告」の区分に連続して該当	0人	人	人		
計	1人	人	人		
(備考)					
※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。					
上記の（2）のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遑って認定の効力を失った者の数					
右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	0人	前半期	-人	後半期	-人
（3）退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数					
退学	0人				
3月以上の停学	0人				
年間計	0人				
(備考)					
※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。					

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人

(備考)

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等 短期大学（修業年限が2年のもの限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）		
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数の6割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の6割以下)	0人	人	人
G P A 等が下位4分の1	0人	人	人
出席率が8割以下その他学修意欲が低い状況	0人	人	人
計	0人	人	人

(備考)

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。